

報道関係者各位

お知らせ

福岡県大牟田市、柳川市、八女市、筑後市、みやま市の5人の市長から、今月21日に上京し、陳情に来られる旨の申し入れがありました。

私、野田国義は、次の理由から当日の陳情をお受けするのではなく、こちらから地元市役所をお訪ねし、膝を突き合わせてじっくりとお話をお聞きすることに致しました。

陳情政治のあり方が問われている現在、地元の陳情を受け、役所に働きかけて票を動かすという自民党的手法は、旧弊であると考えます。幸い、私は国会議員として地元と東京を行き来する立場にあり、首長の方々が公費出張をせずとも、地元でお話をうかがうことができます。こうしたことで、地元自治体の負担を少しでも軽くすべきです。

次に、地元で話を聞けば、必要に応じて直接現場に出向くことが可能となり、ムダを省くことにもつながります。効率の良い政治や行政のシステム構築は、まず自らが動くことでしか始まらないと思います。

以上、お知らせ申し上げます。

平成21年10月15日

衆議院議員

野田国義